

## ■協議項目（分類）、選定理由

No.	分類	項目	その項目を選んだ理由	キーワード
1	観光・地域おこし	与板町の観光化を強化する	楽山苑、お船らーめん、桜、たちばな公園、中川清兵衛（ビール）、打刃物などで、もっと与板をPRする。（与板地域域の作成とか） →楽山苑の場所が分かりにくいとの声が多いので、分かりやすい看板を作成、設置する。	観光、楽山苑、お船らーめん、桜、たちばな公園、中川清兵衛（ビール）、打刃物
2	観光・地域おこし	与板の景観を考える	天地人通りや商店街のアーケード等、景観をそろえたものにし、観光の一つにする。	観光、景観、天地人通り、商店街、アーケード
3	観光・地域おこし	伝統の打刃物をわかりやすく	与板の打刃物の歴史や現在どれくらいのことかで行っているのかわからないのでわかりやすいマップなどがほしい。 よく訪ねられるので。	打刃物、歴史、文化、マップ
4	安心・安全	安心して暮らせる与板	外灯の少ない箇所 ・天地人通り、クリーニングヨシダ～城山	天地人通り、まちづくり
5	産業	活気のある与板	シャッターの閉まっている商店街をなんとかできないか？ ・よいマルシェを開催	商店街、活性化
6	観光・地域おこし	河川公園及び楽山苑 & 兼続おせんロードの夜間ライトアップ	与板町では、楽山苑ライトアップや、サクラ39など、与板町の宝を磨き上げる事業を行ってきた。やはり宝物は、日々磨いてこそ輝くもの。 別院橋から与板小学校付近までの庭園公園を、LED等の省エネ照明ライトアップして夜間の憩いの場として活用する。 浅草の浅草寺の平日の夜は人が居なくても毎日ライトアップ（デザイナーによる本格的な照明配置）され、犯罪も無いし、昼間も大勢の人が集まる。 楽山苑を含めた兼続おせんロードを、大々的なデザイナーズライトアップ（これも造形大プロデュース）で夜間利用する。 イベントだけの一過性のものでもったいない。 ポイント ※電力源をソーラーパネル等、自然エネルギーで補う。 ※時間帯（22時までなど）と決める。 ※イベント時にはキャンドルに変えてみるなど工夫の余地は無量大	河川公園、楽山苑、桜、ライトアップ、庭園公園、兼続おせんロード、造形大、キャンドル、活性化
7	観光・地域おこし	与板アイドル（ミス与板）の誕生	活気がある地域は、アイドル的な存在が必ずと言っていいほどある。 地域の綺麗な田舎風景や、祭りなどのイベントPOPではもうありきたり。 与板では、全国から目を引くような景観は無い。 「歌って踊れる」必要はなく、プロモーションのみ（ポスター、動画、場合によってはラジオパーソナリティ）など、可愛さ、明るさを重視したアイドルを輩出。 今現在の状況、時代の流れでは「この子が育った町をみてみたい」とか、「この子の育ってきた町のグルメを食べてみたい」という感情になる事が普通。 町の景観、町のイベント、町の特産をアイドルが宣伝して、地域活性化の入口を大きく広げる戦略 ポイント ※地元アイドルグッズを作り、全国にPR。収入源にもなる。 ※各イベントに参加、たくさんの方が集まり、与板の町も知って貰う。 ※長岡市11地区での輩出が理想。	アイドル、活性化
8	観光・地域おこし	江戸時代以降を中心とした、与板の歴史と文化を学ぶ	与板地域の宝として、「楽山苑（豪商の文化）」、「兼続とお船の里」、「城下町与板の街なみ」の三つが選ばれました。 文化遺産としての楽山苑（楽山亭）は、「楽山苑ライトアップ事業実行委員会」や「なごみの会」による行事などさまざまなイベントに利用され地域の町興しに大きな役割を果たしています。 また、今年、新たに実施された「桜ライトアップ実行委員会」による河川公園のライトアップ事業のように、今後は楽山苑（楽山亭）に限らず他の施設を利用したイベントも増え、更なる地域の活性化が期待されることです。 このような文化遺産としての建物・施設などを活用した事業を行うことはもとより大事なことです。これらの建物・施設が造られた背景も含め、それらに繋がる歴史と文化を学ぶこともまた大切なことと考えます。 各地域には特有の歴史と文化がありますが、他の合併地域と与板の一番の違いは、与板が城下町であったことであると思います。 牧野、井伊時代の歴史と文化を中心に学び、何らかの形で子供たちにも伝えていくことができれば良いと思います。 そのことが与板に誇りと愛着を持った子供に育つことに多少なりとも繋がるのではないかと考える次第です。	楽山苑（豪商の文化）、兼続とお船の里、城下町、街なみ、文化遺産、河川公園、ライトアップ、牧野家、井伊家、歴史、文化

No.	分類	項目	その項目を選んだ理由	キーワード
9	安心・安全、福祉	コミュニティバスの運行	住民の高齢化が進む現代 自力での移動が制限される人達が増加すると思う。また、それと一緒に話し相手のない高齢者も増えてくると思われる。 そういう人達にコミセンの利用をしていただくため、同時に買い物弱者等の助けにもなると思う。	高齢化、買い物弱者
10	観光・地域おこし	誰もが手軽に読める「与板町史」（簡単な冊子）の編さん	歴史ある与板地域をあらためて再確認。 そして、さらなる郷土愛を育成するため。	歴史、郷土愛
11	産業	若い世代が積極的に参加できるまちづくり	元気ある地域は若い世代ががんばっている印象があります。 次世代を担う若者たちが積極的にまちづくり、産業に関わってほしいと思います。	まちづくり、産業、若者
12	産業	打刃物産業の活性化	400年以上を誇る打刃物の歴史と伝統が後継者不足でとだえようとしているため。	歴史、産業、打刃物、後継者不足
13	観光・地域おこし	歴史や文化を大切にすると板	より多くの人々が愛着を感じ、歴史や文化を大切にすると板でありたい。 歴史薫るよいたと言われ、各種ガイドやマップなども作成され、イベントも行われている。それらを生かし、さらに充実させ、与板の歴史や文化への啓発、興味関心の掘り起こしを図ると共に、学びを伝えていく人材の育成についても考えてみたい。	歴史、文化、ガイド、マップ、掘り起こし、人材育成
14	安心・安全	住んでよかったと思える地域づくり	地域活性化の基本は、現在住んでいる住民が「住みやすい・住んでいてよかった。」と感じること。 そのために、今、何が足りていて、何が不足しているのかをみんなで考えたい。 スタートは委員の感覚からだと思うが、住民の意見の吸い上げ等を行い、より充実したものになりたい。	まちづくり、活性化、住み心地、
15	観光・地域おこし	各種イベント・行政サービス等の周知方法の検討	地域委員を経験させていただき、与板地域では様々な興味深いイベントが行われていることが、わかった。 しかしせっかくのイベントへの参加者が少ないのも事実。原因としてその周知方法があると思う。 スマホ・携帯の利用等、若い世代に受け入れやすい周知方法の再検討が必要だと感じた。	広報、スマートフォン、携帯電話、若者
16	---	与板支所の新築移転	①旧与板小学校の校舎で老朽化も進み、このままでは支所機能が新しい建屋の三島や和島に移転されてしまう心配がある。 ②残った建屋は②の提案項目に活用。	支所機能、まちづくり
17	---	公営の宿泊施設を町の中心部に建設（B&B、ビジネスホテル的な施設）	①次男三男や結婚で遠い都会で暮らす人々の中には、たまに与板に帰省したくても実家の嫁に遠慮して泊まる所もなく、そのため帰省をあきらめている、ということもある。 ②安い費用で宿泊できる施設があると、実家に顔を出した後や、お祭りなどのイベント参加後など、旧友と与板の街中の料理屋でゆっくりと飲み語り、その後宿泊することが可能になる。 ③与板へたまには帰ってもらおうことで、お金を落としてもらい町に経済的恩恵をもたらしてくれることも期待できる。 ④宿泊施設としては、支所を移転させその跡地の建屋を活用や、本与板の誰も住んでいない教員住宅の活用など。 ⑤空き家の有効活用。	帰省、宿泊施設、支所、跡地利用、空家活用
18	産業	与板の6次産業の開発・育成と販売 与板の新しいお土産品の開発	①「ベジタブルペースト」：農家の畑や家庭菜園で作物を栽培しても、収穫時期には消費しきれず捨ててしまう場面がある。キャベツ、ニンジン、玉ねぎ、にんにくなどフィットケミカルと言われる抗酸化作用のある野菜をペースト状に調理した健康食品をビン詰めにして与板の特産品お土産にする。（市場には果物のジャムはあるが野菜のジャムのようなものはない。） ②「竹工芸品」：与板の山に孟宗竹は活用されず十分すぎるほどあるため、置物、生活用品などに加工しお土産品として販売する。 ③杉材の丸太庭椅子・ベンチなど、加工し販売する。（買い手のつかない杉材が多く、間伐しても利用されず山に放置されている。）	産業、農家、健康食品、特産品、竹工芸品、杉材
19	産業	竹、材木の粉碎機の導入と貸出制度	①孟宗竹を粉碎しチップ化、パウダー化すると畑の肥料になるといわれている。与板の山の竹林は活用するすべもなく放置された状態で、今後益々荒れて行く心配がある。個人で購入するには高額すぎる機械を導入し貸出できるようにし竹林の保全と竹チップの活用をする。 ②杉の間伐材、枝おろしの後の丸太や枝が、野焼きもできなくなり、活用されず放置されている。これらをチップ化し道や公園に敷けば柔らかなクッションのようになり歩きやすく、さらに雑草対策に期待できそう。	孟宗竹、竹林、杉、間伐材、粉碎機、貸出制度

No.	分類	項目	その項目を選んだ理由	キーワード
20	観光・地域おこし	与板の町名改訂	①与板町与板〇〇番地と言われてもどこの町内か解らない。 ②特に町外から転勤等で来た人新たに住まい持つ人など解らないが故の無駄な時間的ロスや無駄の発生で経済的損失が発生している。 ③与板中町、与板上町など町内会毎の町名と番地に変更できないか？ ④本籍と現住所の2本立てとする？ ⑤又は与板〇〇番地と入力するとどこの町内か簡単に解るような仕組み(ソフト)を作り活用できるようにする。	まちづくり、町名
21	---	エネルギーの地産地消 小規模発電施設の設置 太陽光発電 風力発電 間伐材活用の火力発電 新黒川に小規模水力発電	①災害が発生し機能ダウンしてはいけない設備や公官庁(信号機、防災無線、警察、消防署、支所の電気設備など)にバックアップ電源として活用できるように太陽光発電、風力発電など準備が必要では?(すでに準備済みと思いますが) ②小学校、中学校、体育館などの公共施設及び周辺家庭などへ電力供給できるような太陽光、風力、間伐材を活用した火力発電施設、水力発電設備を導入する。 ③子供たちへの省エネ教育になる。	災害、防災、エネルギー、電力、省エネ
22	観光・地域おこし	十五夜まつりについて	政教分離と言われますが・・・ 今年は十五夜祭りについて新しい動きがありそう。	十五夜祭り、政教分離
23	観光・地域おこし	アーケードについて	景観まちづくりワークショップであらためて何かしらしないといけないと思った。	まちづくり、景観、アーケード
24	観光・地域おこし	各イベント、行事のジョイント効果	ビールフェスタや十五夜祭り等のイベント、行事の日に与板地域以外の人々に町めぐりなどに参加してもらい、そのあとにビールフェスタ、お祭り等に参加できるようにしてもよいのでは。	ビールフェスタ、十五夜祭り、町めぐり
25	観光・地域おこし、産業	与板版総合戦略	与板版の総合戦略をつくり、若者会議等による意見・提案で地方創生を進めていけたら。	総合戦略、地方創生
26	安全・安心	安全で安心して子育てできる地域作り	昨今、子供が犠牲になる事件・事故が多く聞かれるように成りました、当地域でも例外では無いと思います。そのためにも事件や事故を未然に防止出来る地域作りが必要と思います。	安全、安心、子供、事件、事故、地域作り
27	観光・地域おこし、安全・安心	地域の伝統・文化の伝承	たとえば農村部では農業の後継者が少なくなってきて、昔ながらの行事等に参加する人が少なくなってきました。行事などへの参加により地域内の結束が強まり、災害時などでは役立つのではと思います。 また、行事に参加することにより行事を次に引き継いでもらうことが出来るのではと思います。	農業、農村、後継者、伝統、文化の伝承、絆、防災
28	福祉	健康でいきいきと暮らせる与板	与板は他の地域に比べると医療費の支出が格段に多いと聞き、それをせめて市の平均までに行えるような方法はないのかを考えたい。最近では、与板でも若い人達の活躍がいろんな場面で見られるようになったので、さらに下の世代の人達が、与板に住み続けてくれて、活気のある地域にしていきたい。	医療、医療費、暮らし、若者、活性化
29	観光・地域おこし	天地人通りの活用	この天地人通りは住民主体で考え作り上げた道として完成させました。今は大勢の人達の歩きの道として利用されていますがもっといろんな活用法はないかと思います。	天地人通り、住民主体
30	観光・地域おこし	春の河川公園のサクライベントは若い人達の活動で大成功を収めました。若者の企画応援	サクライベントに参加し、河川公園には、若い家族連れが多数参加。また、いろんな世代の方々の参加も大勢いらっしゃいました。若者のエネルギーを見せつけられたイベントでした。とてもたのしく思われました。このエネルギーを継続させていてもらいたいです。	桜、河川公園、若者
31	安心・安全	上町周辺の駐車場の仕方について	国道403号線の両脇に車が止まっている為、施設車両、バスなどが止められない状況にあります。特に土、日は、送りたい利用者の家の前に車がある為、遠くに止めて歩いてもらったり、リフトを降ろす時に反対にいらまれたりすることがある。	駐車、駐車場、施設車両、バス、公共交通、マナー